

2023

半期ディスクロージャー

2023年 4月1日～9月30日



しなのめ信用金庫

ごあいさつ

平素は、しのものめ信用金庫をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へと移行し、経済活動がサービス消費動向を中心に回復傾向となりましたが、長引く物価高が消費の重しとなり力強さを欠いている状況も見受けられます。10月の国際通貨基金（IMF）が発表した世界経済見通しにおいて、2023年の日本の経済成長率は2.0%と予想され7月時点より0.6ポイントの上方修正となっておりますが、資源価格の動向次第では、世界経済のインフレ再燃の可能性もあり日本経済の下振れリスクが懸念されております。

このような経済状況にあっても当金庫は、地域やお客さまにしっかりと寄り添い基本理念である「愛本位主義」のもと「価値」を創造・提供する「価値創造金庫」としてお客様の課題解決と地域の活性化に全力で取り組んでまいります。

令和5年度の間接決算はお客様のご支援とご協力により本業の収益力を示すコア業務純益は前年同期比で193百万円増加の1,526百万円を計上する事ができました。日頃の皆様のご支援に重ねて御礼申し上げます。

当金庫は金融面に加えて本業面においてもお客さまを徹底的に支援する事が重要であると認識したうえで、令和5年度も新たなソリューションメニューを開始しました。当金庫自らが有料職業紹介事業を行い、お客様の人材に関する課題を解決するスキーム「しのものめ人材サービス」の導入です。

また多様な経営課題への解決を目的とした投資専門子会社「しのものめキャピタル株式会社」も開業しており、本業支援を通じた地域経済の発展に精一杯、貢献したいと考えております。今後も皆様の変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年11月

理事長 横山 慶一



主な経営指標の推移

項目	令和3年9月末現在	令和4年9月末現在	令和5年9月末現在
経常収益	6,099,913千円	5,746,190千円	5,954,649千円
経常利益	1,321,689千円	1,425,774千円	1,306,634千円
当期純利益	1,086,345千円	1,042,239千円	918,883千円
出資総額	10,914百万円	10,875百万円	10,819百万円
純資産額	36,516百万円	30,488百万円	27,125百万円
総資産額	1,129,277百万円	1,093,623百万円	1,087,888百万円
預金積金残高	1,047,871百万円	1,057,953百万円	1,056,921百万円
貸出金残高	452,901百万円	438,911百万円	434,308百万円
有価証券残高	379,101百万円	390,195百万円	382,698百万円
単体自己資本比率	8.19%	8.19%	8.25%

PROFILE (令和5年9月末現在)

創立	1925年(大正14年)6月
預金	1,056,921百万円
貸出金	434,308百万円
普通出資金	4,819百万円
常勤役員数	668人
店舗数	52店舗(店舗内店舗含)※令和5年10月末現在
主な営業地域	北部地域を除く群馬県全域及び埼玉県北西部

CONTENTS

ごあいさつ、主な経営指標の推移	1
トピックス	2
収益の状況、預金・貸出金の状況	3
自己資本比率、不良債権比率	4
預かり資産の状況、有価証券の時価情報	5
業種別貸出金内訳、人格別預金残高	6
店舗のご案内	7

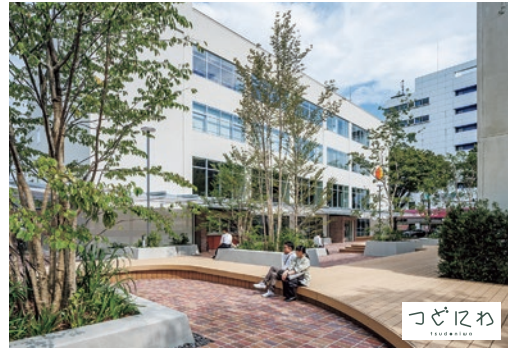
※この冊子の記載金額は、すべて単位未満を切り捨てて表記しています。

トピックス

前橋営業部「つどにわ」1周年

昨年リニューアルオープンした前橋営業部が9月5日で1周年を迎えました。地域の皆さまに開かれた場所として「ライブラリーコーナー」、「コーヒースタンド」を併設し、金融機関に用事がなくても、ふと寄ってみたいくなる、そんな空間となっています。

建物に隣接する広場「つどにわ」では、6月から毎週水曜日にキッチンカーが出店、10月1日にはエフエム群馬と共同で1周年記念イベント「つどにわ秋祭り」を開催するなど、地域の賑わいにつながる様々な取り組みを行っています。



しののめサンライズファンドの設立

令和5年5月25日、しののめキャピタル株式会社ならびに株式会社SNETインベストメントと共同ファンド「しののめサンライズファンド」を設立しました。

本ファンドは、多様化が著しい事業承継に関する支援を強化するために事業承継ファンドとして設立したもので、継続的かつ深度あるハンズオン支援を通じて、地域内の事業承継課題の解決や地域経済の活性化を目指します。

創業塾2023の開催

当金庫では、創業・起業をお考えの方や創業間もない方を対象に、平成26年度より地域の自治体や商工団体と連携し創業塾を開催しております。令和5年度も、創業支援・経営支援の経験豊富な講師による全8回のカリキュラムを通じて、創業の心構えからビジネスプランの作成支援まで、具体的なノウハウを学べる実践的なプログラムにて開講しました。

今後も地域経済活性化への取組みとして「創業はしののめへ」のスローガンのもと、積極的な創業支援を行ってまいります。



しののめ信金ケイエールの導入

中小企業向けのポータルサービス「しののめ信金ケイエール」の提供を令和5年4月3日に開始しました。

ケイエールは、日常業務のデジタル化を支援するツールで、口座情報の一元管理、インボイス制度、電子帳簿保存法への対応など、資金や仕事を便利に管理できるのはもちろん、経営上の課題をポータル上で相談できる「経営相談窓口」も設置しており、「しんぎん」のサポートをより身近に感じていただけるサービスです。

◆年間トピックス

4月 「しののめ信金ケイエール」の導入

有料職業紹介事業を開始

新住宅ローン「かなエール」の取扱開始

「しののめ未来創造ファンド」1号案件の投資実行

5月 創業塾2023の開講(全8回)

事業承継ファンド「しののめサンライズファンド」の設立

6月 しののめ信用金庫 第78期(令和5年3月期)決算を発表

「前橋まちなかまちづくりファンド」2号案件の投資実行

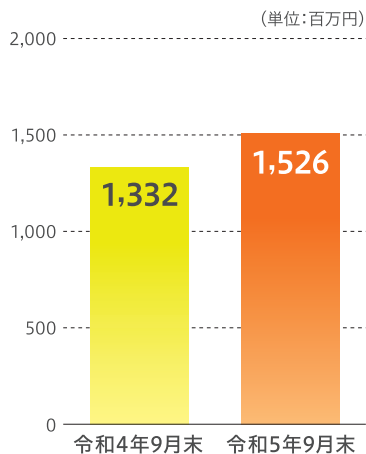
7月 第3回ぐんまテックプランングランプリの開催

8月 スマホ決済サービス「Bank Pay」の取扱開始

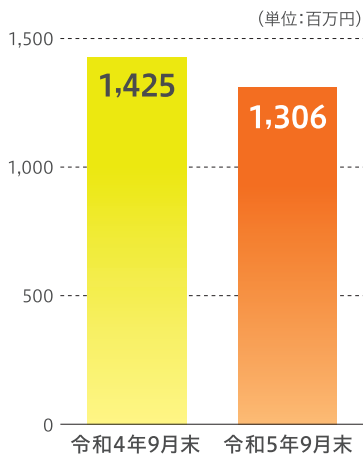
「こたら送金」の取扱開始

収益の状況

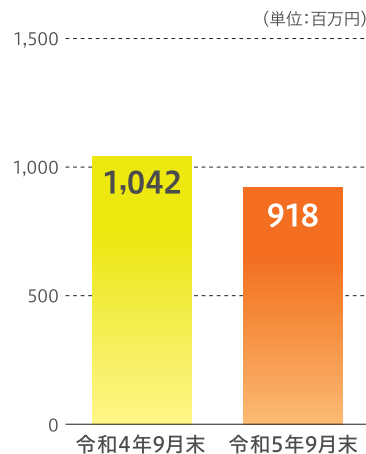
コア業務純益



経常利益



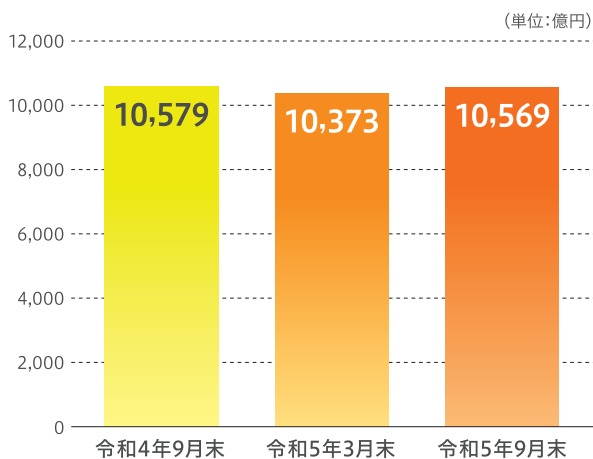
当期純利益



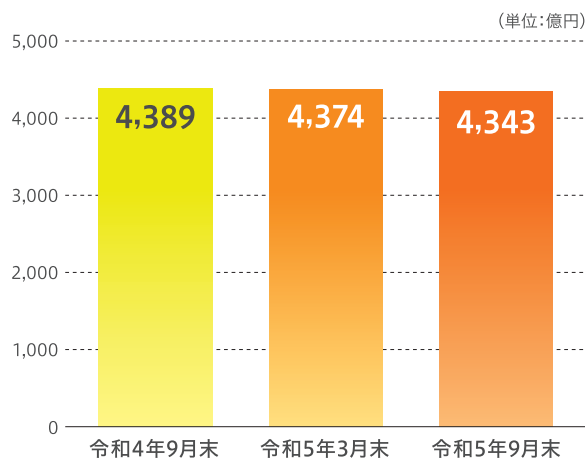
コア業務純益(金融機関の本業の収益力を示す指標)は、資金運用収益が増加したことにより前年同期比193百万円増加して1,526百万円となりました。
 経常利益は、昨年度に国債等債券償還益を211百万円計上したこと等により、119百万円減少して1,306百万円、当期純利益は123百万円減少して918百万円となりました。

預金・貸出金の状況

預金



貸出金

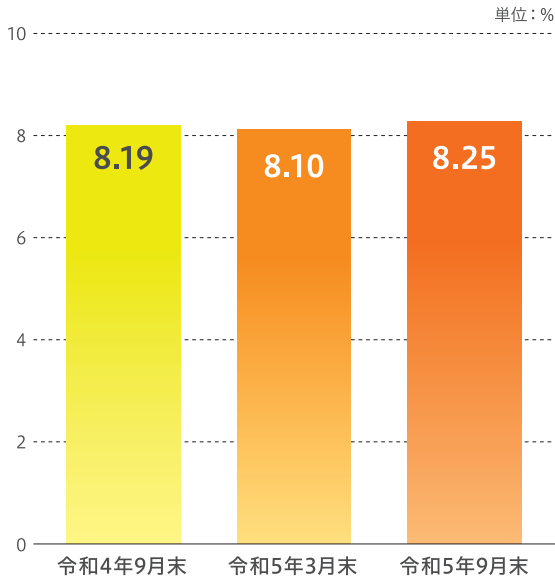


預金は前期比19,575百万円増加して1,056,921百万円となりました。地域の皆さまからご支援いただき順調に増加しております。
 貸出金は、地方公共団体向け融資の減少などにより前期比3,104百万円減少して434,308百万円となりました。

自己資本比率

令和5年9月末の
自己資本比率

8.25%



1. 自己資本の構成に関する事項(単体)

(単位:百万円)

	令和5年3月期	令和5年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	33,404	34,310
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,182	1,208
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置(自己資本比率改正告示附則第5条第5項)によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	28	28
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	34,615	35,547
コア資本に係る調整項目の額 (B)	1,433	1,458
自己資本の額 (A)-(B)=(C)	33,181	34,088
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	409,602	413,115
自己資本比率 (C)/(D)	8.10%	8.25%

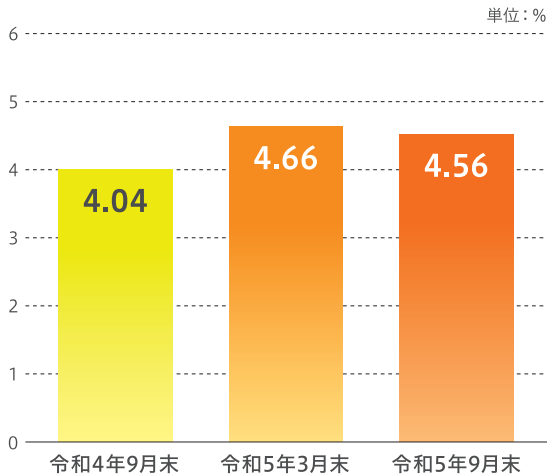
2. 自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

	令和5年3月期	令和5年9月期
信用リスク・アセットに対する所要自己資本の額	15,580	15,721
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	803	803
単体総所要自己資本額	16,384	16,524

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

不良債権比率



不良債権額(①+②+③)

19,888百万円

開示債権の合計額(⑤)

435,794百万円

= 4.56%

(単位:百万円)

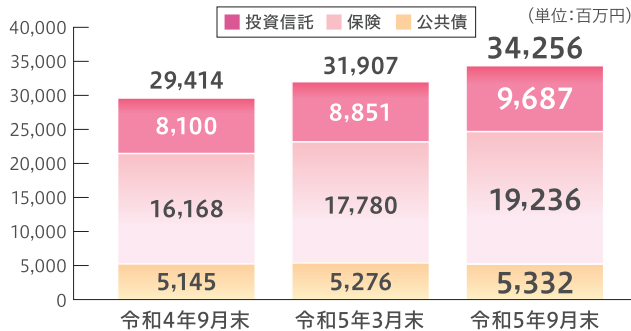
項目	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
①破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,859	3,689	3,588
②危険債権	12,786	13,471	12,774
③要管理債権	2,149	3,310	3,525
④正常債権	422,382	418,268	415,905
⑤合計	440,178	438,740	435,794

お取引先の経営改善などの支援に努め、不良債権比率は低い水準で推移しております。

当金庫では、健全経営を貫徹する方針に基づき不良債権処理を最優先に取り組んでおります。令和5年9月末の不良債権比率は、4.56%(前年度比0.10ポイント減)と低い水準にあります。

引き続き融資審査と債権管理の強化・充実を図り、貸出債権の健全化に努めてまいります。

預かり資産の状況



投資信託や国債の販売をはじめ、個人年金・終身・医療・がん・介護・傷害等の各種保険を取り扱っております。

お客様の資金運用ニーズや将来に備えた保障ニーズに的確にお応えするために、多様な金融商品を用意して適切な提案活動を展開しております。

お客様の利便性向上・休日相談ニーズへの対応として、土日営業の個人総合相談プラザ「hanasoh」を高崎・前橋で運営し、営業店での「休日相談会」についても開催しております。

有価証券の時価情報

◆満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種 類	令和5年3月末			令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	11,179	11,782	603	8,957	9,327	369
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	1,447	1,452	4	2,000	2,003	3
	その他	6,434	6,485	50	6,002	6,046	44
	小計	19,061	19,720	659	16,959	17,377	417
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	2,302	2,256	△45	2,283	2,195	△87
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	1,675	1,627	△47	1,202	1,132	△70
	その他	56,758	53,032	△3,726	53,689	49,276	△4,413
	小計	60,735	56,916	△3,819	57,175	52,604	△4,571
合計		79,797	76,636	△3,160	74,135	69,981	△4,153

◆その他有価証券

(単位:百万円)

	種 類	令和5年3月末			令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	351	269	82	262	181	80
	債券	56,042	55,262	779	41,125	40,758	366
	国債	5,552	5,475	76	1,074	1,041	33
	地方債	21,539	21,082	457	17,307	17,106	201
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	28,951	28,705	245	22,743	22,611	132
	その他	23,819	22,609	1,210	24,636	23,599	1,036
	小計	80,213	78,141	2,072	66,024	64,539	1,484
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	23	25	△1	73	75	△1
	債券	151,529	156,081	△4,551	172,066	178,446	△6,380
	国債	14,300	15,404	△1,103	18,602	20,203	△1,600
	地方債	33,035	33,987	△951	35,560	37,094	△1,534
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	104,193	106,689	△2,496	117,902	121,148	△3,246
その他	70,937	73,822	△2,884	69,679	72,352	△2,672	
	小計	222,490	229,929	△7,438	241,819	250,874	△9,055
合計		302,704	308,070	△5,366	307,843	315,414	△7,571

◆市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位:百万円)

項 目	令和5年3月末	令和5年9月末
子会社・小法人等株式	30	30
非上場株式	170	170
信金中央金庫出資金	3,944	3,944
組合出資金	294	573
合計	4,439	4,718

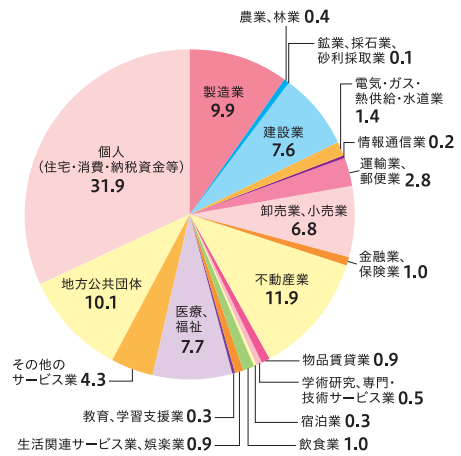
安全性や収益性に配慮して、慎重な運用にあっております。

国債・地方債や上場企業の発行する債券を中心に資金の運用を行っており、過大なリスクを回避すべく厳格な庫内ルールを設定して適切な運用にあっております。

業種別貸出金内訳

(単位:百万円)

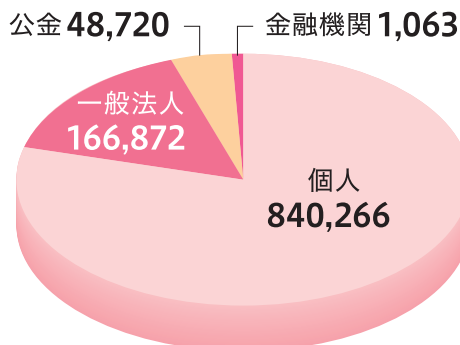
業種区分	令和5年3月末			令和5年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製造業	1,026	43,324	9.9	1,018	42,942	9.9
農業、林業	67	1,485	0.3	71	1,707	0.4
漁業	1	3	0.0	1	3	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	419	0.1	5	389	0.1
建設業	1,620	34,459	7.9	1,659	33,236	7.6
電気・ガス・熱供給・水道業	99	6,034	1.4	98	6,010	1.4
情報通信業	34	824	0.2	41	889	0.2
運輸業、郵便業	200	12,335	2.8	199	12,091	2.8
卸売業、小売業	964	30,275	6.9	981	29,768	6.8
金融業、保険業	36	4,231	1.0	34	4,214	1.0
不動産業	867	50,693	11.6	874	51,574	11.9
物品賃貸業	15	3,763	0.9	15	3,818	0.9
学術研究、専門・技術サービス業	142	1,904	0.4	141	2,213	0.5
宿泊業	22	1,281	0.3	21	1,246	0.3
飲食業	421	4,355	1.0	427	4,171	1.0
生活関連サービス業、娯楽業	334	4,037	0.9	346	4,039	0.9
教育、学習支援業	44	1,156	0.3	43	1,202	0.3
医療、福祉	483	32,800	7.5	490	33,695	7.7
その他のサービス業	798	18,346	4.2	818	18,711	4.3
小計	7,178	251,734	57.6	7,282	251,926	58.0
地方公共団体	21	46,130	10.5	21	43,803	10.1
個人(住宅・消費・納税資金等)	19,184	139,547	31.9	19,045	138,578	31.9
合計	26,383	437,413	100.0	26,348	434,308	100.0



業種別の残高内訳では、個人のお客さまに対する貸出金が最も多く、次いで不動産業、地方公共団体、製造業、医療・福祉、建設業の順となっております。

令和5年度の貸出金については、事業を営むお客様に対する貸出残高の総額は増加し、個人・地方公共団体向けの貸出残高が減少しております。

人格別預金残高



令和5年9月末 合計1,056,921百万円

(単位:百万円)

人格	令和5年3月末	令和5年9月末
個人	839,233	840,266
一般法人	158,976	166,872
公金	38,610	48,720
金融機関	526	1,063
合計	1,037,345	1,056,921

個人預金・法人預金ともに安定して増加しております。

令和5年度の人格別預金残高は、個人預金で1,033百万円、一般法人預金で7,896百万円、公金で10,109百万円、金融機関で536百万円増加し、全体で19,575百万円の増加となりました。お取引の深耕や新規開拓により、個人預金、法人預金ともに安定して増加したことが主な要因となっております。

店舗のご案内 (令和5年10月31日現在)

地区	店舗名	郵便番号	住所	電話番号
富岡甘楽地区	本店営業部・七日市支店	370-2316	富岡市富岡1123	0274-62-3111
	下仁田支店・南牧支店	370-2601	甘楽郡下仁田町下仁田370-1	0274-82-2255
	一ノ宮支店	370-2452	富岡市一ノ宮1381	0274-63-2045
	小幡支店	370-2202	甘楽郡甘楽町小幡285-3	0274-74-2231
	富岡東支店	370-2316	富岡市富岡1218-6	0274-64-0591
	高瀬支店	370-2333	富岡市中高瀬553-1	0274-62-3675
多野藤岡地区	大塚支店	375-0054	藤岡市上大塚375-1	0274-22-6701
	藤岡営業部	375-0024	藤岡市藤岡922-4	0274-22-1411
	鬼石支店	370-1401	藤岡市鬼石277-2	0274-52-2626
	藤岡東支店	375-0024	藤岡市藤岡1-1	0274-23-8800
安中地区	安中支店・原市支店	379-0116	安中市安中2-2-39	027-382-1515
高崎地区	吉井支店	370-2132	高崎市吉井町吉井146-1	027-387-2811
	高崎支店・高崎東支店	370-0851	高崎市上中居町58	027-326-5311
	六郷支店	370-0074	高崎市下小鳥町304-1	027-362-2727
	石原支店	370-0864	高崎市石原町3312-1	027-327-3035
	剣崎支店	370-0883	高崎市剣崎町1154-1	027-344-3111
	倉賀野支店	370-1201	高崎市倉賀野町441-1	027-347-0011
	井野支店	370-0004	高崎市井野町1121-4	027-361-2828
	新町支店	370-1301	高崎市新町2139-6	0274-42-1105
	中泉支店・群馬町支店	370-3524	高崎市中泉町667-1	027-373-1111
前橋地区	前橋営業部・岩神町支店	371-0022	前橋市千代田町2-3-12	027-230-9100
	天大支店	371-0801	前橋市文京町4-20-20	027-243-4111
	芳賀支店	371-0123	前橋市高花台1-9-5	027-269-6821
	前橋南支店	371-0805	前橋市南町4-32-18	027-224-1085
	片貝支店	371-0013	前橋市西片貝町5-18-35	027-243-3971
	新前橋支店	371-0844	前橋市古市町228-2	027-253-2411
	駒形支店・山王支店	379-2122	前橋市駒形町1051-1	027-266-2811
	大胡営業部・宮城支店	371-0223	前橋市大胡町34	027-283-3111
	若宮支店	371-0032	前橋市若宮町4-18-13	027-231-1581
	城南支店	379-2117	前橋市二之宮町1250-3	027-268-2121
	小出支店	371-0037	前橋市上小出町3-18-13	027-232-1321
	亀泉支店	371-0004	前橋市亀泉町271-5	027-269-8686
	富士見支店	371-0103	前橋市富士見町小暮1606-7	027-288-8000
	前橋西支店・石倉支店	371-0846	前橋市元総社町2474-1	027-253-4141
	総社吉岡支店	370-3602	北群馬郡吉岡町大久保901-1	0279-55-6262
	伊勢崎桐生地区	伊勢崎支店	372-0031	伊勢崎市今泉町2-946-13
藪塚支店		379-2304	太田市大原町658-1	0277-78-3211
大間々支店・新里支店		376-0101	みどり市大間々町大間々928-2	0277-73-1801
地区 埼玉	桐生支店	376-0011	桐生市相生町1-321-11	0277-52-5811
	本庄支店	367-0041	本庄市駅南1-13-10	0495-21-2222
	上里支店	369-0306	児玉郡上里町七本木3267-1	0495-33-8800

店舗外ATMコーナー	
富岡甘楽地区	富岡市役所出張所 スーパー丸幸富岡バイパス店出張所 富岡下高尾共同出張所 ベシア富岡店出張所 南蛇井出張所 フォリオ富岡出張所 七日市出張所 カインズSuc富岡甘楽店出張所
多野藤岡地区	藤岡西出張所 ドン・キホーテUNY藤岡出張所 藤岡東ショッピングセンター出張所 藤岡市役所出張所 フレソボ藤岡出張所 上野村共同出張所 万場共同出張所
安中地区	セキチュー安中店出張所
高崎地区	ベシア吉井店出張所 高崎市役所共同出張所 高崎オーパ出張所 並榎出張所 高崎東出張所
前橋地区	岩神町出張所 石倉出張所 前橋市役所出張所 群馬大学附属病院共同出張所 ベルク前橋大島店出張所 けやきウォーク前橋出張所 フレッシュ片貝店出張所 フレッシュ大利根店出張所 カインズホーム大胡店出張所 ショッピングセンターアイム出張所 ベシア前橋おおごモール出張所 ヤオコー前橋日吉店出張所 ガーデン前橋出張所 川原出張所 ベシア前橋モール出張所 ベシア前橋ふじみモール出張所 前橋問屋センター出張所 ベシア前橋岩神店共同出張所 カインズ前橋小島田店出張所 宮城共同出張所 山王出張所
伊勢崎桐生地区	ベシア伊勢崎スーパーモール出張所 ベシア新里店出張所 さくらもーる出張所

07

店舗のご案内



しのめ信用金庫

本店営業部 / 群馬県富岡市富岡1123 TEL.0274-62-3111
本 部 / 群馬県高崎市上中居町58 TEL.027-330-1175



本資料は、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。